

事業名	非核平和事業	実施計画掲載 区分	非掲載 拡充
施設コード	115001001 豊中人権まちづくりセンター		
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課	160100 人権政策課		

事業の概要	目的	非核平和都市宣言の普及啓発、日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議の一員としての活動を通して、核兵器の廃絶と戦争のない平和な社会づくりに向けた取組みを推進するため、「人権平和センター」において、通年で事業を展開することで施策の充実を図ります。		
	対象	その他 広報・周知：市民 平和首長会議、日本非核宣言自治体協議会		
	内容	【相談及び人権啓発事業へ一部移管】非核平和都市宣言の普及啓発を図るとともに、日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議と連携した活動に取り組みます。 (令和2年9月補正の内容) 新型コロナウイルス感染拡大のもとでの施策・事業のあり方を見すえた予算の見直しを行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	昭和59年度（1984年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	■市 □府 □国 □その他（ ）		
	関連団体	世界連邦運動協会豊中支部		

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪平和ビジョン
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	非核平和都市宣言、平和都市宣言、豊中市世界連邦運動補助金交付要綱
協働のパートナー	<input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input checked="" type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		374 (3,452)	144 (944)	263 (1,073)	247 (1,067)	1,868 (2,688)	80 (3,158)
細事業費内訳	需用費	0	79	81	180	116	0
	委託料	0	0	0	0	1,156	0
	補助金等	374	60	60	60	60	80
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	5	122	7	536	0
	人件費	3,078	800	810	820	820	3,078
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	374 (3,452)	144 (944)	263 (1,073)	247 (1,067)	1,868 (2,688)	80 (3,158)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	非核平和事業
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	来館者数	5,000	-	-	-	-	699
	出典: 担当課調べ						
	自治体間ネットワーク活動参加回数	4	4	4	3	3	1
	出典: 課内資料						
	出典:						

事業の効果	子どもから高齢者までの幅広い世代が常設展示や映像による啓発などにより、非核平和の大切さを学び、継承されることができました。
-------	---

令和2年度の実施内容	日本非核宣言自治体協議会の総会・役員会は書面開催となり、第10回平和首長会議総会は令和3年8月に延期になりました。また、同協議会の会計監査を実施しました。令和2年4月に開館した人権平和センターの広報・周知に取り組むとともに、平和啓発展示をスタートしました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	人権平和センターの開設 人権平和センターの周知啓発 日本非核宣言自治体協議会 ・総会開催（書面） ・会計監査（書面） ・負担金支出	人権平和センターの周知啓発 第10回平和首長会議総会への出席（延期）	人権平和センターの周知啓発 世界連邦運動協会豊中支部への補助金支払	人権平和センターの周知啓発 平和首長会議「ヒロシマ平和行政実務者研修」への出席 日本非核宣言自治体協議会 ・役員会開催（書面） 世界連邦運動協会豊中支部への補助金支払

A. 必要性	●高 ○中 ○低 本市のめざす、非核平和都市宣言、人権擁護都市宣言や人権文化のまちづくりをすすめる条例に基づいた、人権に根ざした文化が創造されたまちの実現に向けて、市民の人権意識、非核平和意識の醸成に必要な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 自治体等との連携により、実務担当者の会議の開催や各国への核実験への抗議文送付などにより、効率的な事業実施や情報発信による啓発の実施を図っています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 市が実施することにより、自治体間ネットワークである日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議と連携して、広く平和の大切さや核兵器の廃絶についての発信が可能になります。 実施方法 ●妥当 ○要改善 自治体等との連携が密に取れています。また、平和月間事業やその広報を通じて、市民の非核平和意識が醸成されてきています。今後も意識の高揚を図るため、より効果的な広報などの検討を進めます。
D. 成果	●高 ○中 ○低 平和月間の広報や、市が加盟する自治体間ネットワークである日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議の周知と、その一員としての活動を通じて、市民の平和意識が醸成されてきています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 引き続き、非核平和についての情報発信などを通じて非核平和意識の高揚を図るとともに、日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議の一員として、平和の大切さや核兵器の廃絶を発信していきます。
備考	

事業名	人権平和センター豊中改修事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード	115001001 豊中人権まちづくりセンター			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	人権平和センター豊中空調設備の更新及び内装等改修工事を行います。			
	対象	内部			
	内容	人権平和センター豊中に設置している老朽化した空調設備の更新及び内装等改修工事を行います。			
	分類	自治事務	投資的	種別	投資系事務
	事業期間	単年度	令和元年度（2019年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体	一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会			
	整備概要	整備場所 人権平和センター豊中 空調設備更新工事及び内装等改修工事（4階ホール昇降機設置含む）			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等
	<input type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02	
事業推進のスケジュール					実施	実施	実施	
事業費総額		132,406	0	0	1,905	0	23,770	
○内は人件費、公債費を含む		(132,811)	(0)	(0)	(1,987)	(2,050)	(24,175)	
細事業費内訳	工事費	126,367	0	0	0	0	17,927	
	用地費	0	0	0	0	0	0	
	委託料	0	0	0	0	0	0	
	賃金	0	0	0	0	0	0	
	その他	6,039	0	0	0	0	5,843	
	人件費	405	0	0	82	2,050	405	
	公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	96,200	0	0	0	0	14,050	
	その他	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	36,206	0	0	1,905	0	9,720	
○内は人件費、公債費を含む	(36,611)	(0)	(0)	(1,987)	(2,050)	(10,125)		
補助金	所轄官庁等							
	制度の名称等							
	補助率・補助額等							

事業名	人権平和センター豊中改修事業					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02								
指標	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td>上向き</td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:	上向き	単位											
	出典:	上向き	単位												
	<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位											
出典:		単位													
<table border="1"> <tr> <td>出典:</td> <td></td> <td>単位</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	出典:		単位												
出典:		単位													

事業の効果	空調設備を更新することにより、安心・安全な施設として利用者〔市民等〕が利用できます。
-------	--

令和2年度の実施内容	人権平和センター豊中空調設備の更新及び内装等改修工事（4階ホール昇降機設置含む）を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				空調設備の更新及び内装等改修工事（4階ホール昇降機設置含む）

A. 必要性	●高 ○中 ○低				
B. 効率性	●高 ○中 ○低				
C. 運営方法	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</td> </tr> <tr> <td>実施方法</td> <td>●妥当 ○要改善</td> </tr> </table>	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行	実施方法	●妥当 ○要改善
	実施主体	●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行			
実施方法	●妥当 ○要改善				
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>工事完了に向けて、予定通り工事が進みました。</p>				
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>空調設備工事・内装等改修工事は次年度第1四半期で完了します。引き続き、施設の老朽化や経年劣化など修繕箇所の優先順位を考慮しながら、安全かつ良好な施設環境の維持に取り組みます。</p>				
備考					

事業名	相談及び人権平和啓発事業	実施計画掲載区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	福祉の向上や人権平和の啓発のための市域に向けた拠点として、様々な事業の展開により、同和問題をはじめとする様々な人権課題の速やかな解決を図ることにより、平和な社会の実現に寄与することを目的とする。		
	対象	市民		
	内容	人権相談や総合生活相談事業、人権及び非核平和に関する生涯学習事業、高齢者の生きがいづくり事業などを推進します。 (令和2年9月補正の内容) 新型コロナウイルス感染拡大のもとでの施策・事業のあり方を見すえた予算の見直しを行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	令和02年度（2020年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	隣保館設置運営要綱
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	府総合相談事業交付要綱
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市立人権平和センター条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施					実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		25,008 (30,759)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23,841 (29,592)
細事業費内訳	需用費	386	0	0	0	0	525
	委託料	24,201	0	0	0	0	23,233
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	421	0	0	0	0	84
	人件費	5,751	0	0	0	0	5,751
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	8,193	0	0	0	0	10,729
	府支出金	14,338	0	0	0	0	10,537
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	3	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	2,474 (8,225)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2,575 (8,326)	
補助金	所轄官庁等 厚労省（国費） 大阪府（府費） 制度の名称等 運営費等補助金（国費） 総合相談事業交付金（府費） 補助率・補助額等 50%（国費）						

事業名	相談及び人権平和啓発事業
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	相談件数 上向き	単位	500				323
	出典：事業実施状況及び利用状況	件					
	情報紙配布回数 上向き	単位	2				2
	出典：年2回 1万部発行	回					
	地域交流事業参加人数 上向き	単位	2,300				372
	出典：事業実施状況及び利用状況	人					

**事業の効果**  
相談を通して、人権など多様な生活課題のニーズに自らが解決するための長期的・継続的な支援が行えるとともに様々な人権情報を発信することで、差別や偏見のない人権尊重を根差したまちづくりにつながりました。また、生涯学習事業や地域交流事業、健康福祉事業を行うことで、人と人のつながりを深め、人権が相互に尊重される人権文化のコミュニティーづくりの推進につながりました。

**令和2年度の実施内容**  
人権相談と総合生活相談を実施しました。多様な人権課題や平和に関する啓発講座や啓発パネル展を実施しました。高齢者等の健康保持・増進に資するため音読講座や世代間交流事業を実施しました。

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>実施状況</b>	人権相談 総合生活相談 講座・パネル展・交流事業 平和展示室の管理 サークルの育成 平和関連事業実務担当者会議 市主催平和月間事業集約	人権相談 総合生活相談 講座・パネル展・交流事業 平和展示室の管理 サークルの育成 平和月間事業 平和月間広報活動 ・市主催平和月間事業のチラシ配布	人権相談 総合生活相談 情報紙の発行 講座・パネル展・交流事業 平和展示室の管理 サークルの育成 平和関連事業実務担当者会議	人権相談 総合生活相談 情報紙の発行 講座・パネル展・交流事業 サークルの育成

<b>A. 必要性</b>	●高 ○中 ○低 市内全域の人権・平和情報発信拠点施設として、重要な役割を果たしています。
<b>B. 効率性</b>	●高 ○中 ○低 受託先団体の地域性、専門性を生かした相談および啓発活動を行っています。
<b>C. 運営方法</b>	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 相談及び人権啓発事業を委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 委託については、プロポーザルで事業者を選定しています。（3年契約）
<b>D. 成果</b>	●高 ○中 ○低 月・水・金曜日に人権相談、火・木・土曜日に総合生活相談を行い、市内全域の人権相談の拠点として定着しつつあります。人権文化まちづくり講座は年4回開催から年12回開催と増加し、参加者数も増えています。児童養護施設との交流・連携や、小・中学校と連携した児童虐待防止のワークショップの開催など、事業も広がっています。常設の平和展示室を開設するとともに、戦争体験等映像化事業では市民8名の聞き取りを行いました。
<b>総合評価今後の取組み</b>	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 相談・啓発活動では、委託事業の成果が出てきています。人権平和センター選定評価委員会で、事業委託の検証を行い、事業の改善を行っています。また、人権平和センター豊中の令和3年6月1日リニューアルオープンに向けて、平和展示室の展示内容の充実を図っていきます。
<b>備考</b>	

事業名	学び・居場所事業	実施計画掲載区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	学びの場等を提供することにより、自信や達成感を感じ、自信や達成感を感じ、自己肯定感や自尊感情を育むとともに、人との関わり・つながりの中で、自分らしく生きる力を育む機会とする		
	対象	市民 小中学生		
	内容	小中学生の今日的課題の支援及び解決のため、放課後や長期休業時における学びの場や、居場所を提供します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	令和02年度（2020年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権平和センター条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施					実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		14,440 (18,652)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12,015 (16,227)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	14,310	0	0	0	0	11,924
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	130	0	0	0	0	91
	人件費	4,212	0	0	0	0	4,212
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	14,440 (18,652)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12,015 (16,227)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	学び・居場所事業
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	事業実施回数 上向き	単位	400				
	出典：事業実施状況及び利用状況	回					
	出典：	単位					
	出典：	単位					

事業の効果	小中学生の安心・安全な居場所の確保及び自学自習力の向上、学習習慣づくり。人との関わり・つながりの中で自己肯定感を育むとともに自分らしく生きる力を育みました。
-------	--

令和2年度の実施内容	学習の場づくり・見守りや寄り添い活動の場づくり事業を実施しました。
------------	-----------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	学習の場づくり 見守りや寄り添い活動の場づくり	学習の場づくり 見守りや寄り添い活動の場づくり	学習の場づくり 見守りや寄り添い活動の場づくり	学習の場づくり 見守りや寄り添い活動の場づくり

A. 必要性	●高 ○中 ○低 小・中学生に「居場所」や「学びの場」を提供し、自信や達成感、自己肯定感や自尊感情を育むとともに、人との関わりの中で、自分らしく生きる力を育む場として施策に寄与している事業です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 事業委託1年目で、従事する職員体制や活動内容など、改善できる要素が見られます。また、他の関係機関との連携を深めるなど、手法の幅を広げることで効率性を徐々に高めることは可能であると考えます。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ○妥当 ●要改善 地域の団体や関係機関との連携を活かし、事業を発展的に改善していく必要があります。
D. 成果	○高 ●中 ○低 活動日・活動時間が地域の子もたちに定着しつつあります。人とつながる場の提供としての役割は果たしていますが、来館者数が少ないため、改善が必要です。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 子どもたちの自分らしく生きる力や人を大切にする心を育むプログラム等の実施に向け、委託事業者との定期的なミーティング等を行い、子どもたちの現状や市民のニーズとともに他の関係機関との連携を視野に入れ取り組みの検討を進めます。
備考	

事業名	こども多世代ふれあい事業	実施計画掲載区分	非掲載 新規
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	福祉の向上や人権平和の啓発のための開かれたコミュニケーションセンターとして、様々な事業の展開を通して、同和問題をはじめとする様々な人権課題の速やかな解決を図ることにより、平和な社会の実現に寄与することを目的とします。		
	対象	市民		
	内容	小中学生を中心に、学習機会や文化芸術・スポーツに接する機会を提供するとともに、様々な世代の交流を通して、豊かな人間関係づくりを推進します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	令和02年度（2020年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権平和センター条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施					実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		12,790 (17,002)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11,486 (15,698)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	12,660	0	0	0	0	11,381
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	130	0	0	0	0	105
	人件費	4,212	0	0	0	0	4,212
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	12,790 (17,002)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11,486 (15,698)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	こども多世代ふれあい事業
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	実施回数 横ばい	300					466
	出典:						
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	小中学生、高校生を対象にした学習や体験活動、多世代を対象にした交流及びふれあい活動の場を提供することにより、青少年の健全育成と多世代の人権尊重意識の醸成を図りました。
-------	---

令和2年度の実施内容	小中高生を対象に学習活動の場を提供しました。青少年の豊かな育ちを支援する場として、習字や太鼓クラブ等の交流・体験学習事業を実施しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	学習クラブ事業 交流・体験学習事業 多世代ふれあい事業	学習クラブ事業 交流・体験学習事業 多世代ふれあい事業	学習クラブ事業 交流・体験学習事業 多世代ふれあい事業	学習クラブ事業 交流・体験学習事業 多世代ふれあい事業

A. 必要性	●高 ○中 ○低 子どもの学力保障のもとになる「学習クラブ事業」、また、地域の方とも交流を行う「交流・体験学習事業」「多世代ふれあい事業」いずれも、人権尊重の理念のもと子どもたちの多様な学びを支えるうえで必要です。
B. 効率性	○高 ●中 ○低 事業委託1年目で、従事する職員体制や活動内容など、改善できる要素が見られます。また、コロナウイルスの影響もあり、地域で活動するサークルや地域団体との連携や交流において改善の余地があります。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ○妥当 ●要改善 地域で活動するサークルや地域団体との連携や交流に取り組みが必要。
D. 成果	○高 ●中 ○低 活動日・活動時間が地域の子どもたちに定着しつつあり、参加人数も少しずつ増えてきています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 子どもたちの学びを支える、貴重な場となっています。今後に向けて、活動・交流の場を広げていく必要があり、地域で活動するサークル等をはじめ、さまざまな団体との連携を図っていききたいと考えています。
備考	

事業名	人権平和センター豊中施設管理	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	施設での事業の運営が円滑に進められるよう施設の維持・管理をします。			
	対象	内部 人権平和センター豊中の施設、設備			
	内容	【豊中人権まちづくりセンター施設管理より移管】人権平和センター豊中の維持管理			
	分類	自治事務	非投資的	種別	施設管理
	事業期間	単年度	令和02年度（2020年度）～ 年度（ 年度 ）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権平和センター条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		25,388 (33,407)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22,691 (30,710)
細事業費内訳	需用費	11,244	0	0	0	0	9,388
	委託料	13,239	0	0	0	0	12,527
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	905	0	0	0	0	776
	人件費	8,019	0	0	0	0	8,019
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	231	0	0	0	0	20
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	25,157 (33,176)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22,671 (30,690)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	人権平和センター豊中施設管理						
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課						

			当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	開館日数	単位	293	294	294	295	294	295
	出典: 横ばい	日						
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	年次的な設備の修繕等の維持管理を図ることで利用者に安心・安全・快適性を提供できました。
-------	---

令和2年度の実施内容	人権平和センター豊中の維持管理を行いました。
------------	------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設の運営に係る、補修、光熱費の出納、総合管理、機械保守など	施設の運営に係る、補修、光熱費の出納、総合管理、機械保守など	施設の運営に係る、補修、光熱費の出納、総合管理、機械保守など	施設の運営に係る、補修、光熱費の出納、総合管理、機械保守など

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>良好な施設利用環境を提供する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>専門的な業務については外部に委託しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>専門的な業務については外部に委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施設の老朽化がみられますが、適宜の補修で維持しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>施設の老朽化による修繕が増加しているため、利用者の安全面を考慮し、計画的な修繕に取り組みます。</p>
備考	

事業名	人権平和センター豊中車両管理	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	センター所管のリース車両を適正に維持・管理します。			
	対象	内部車両			
	内容	【豊中人権まちづくりセンター車両管理より移管】人権平和センター豊中で使用する車両の管理			
	分類	自治事務	非投資的	種別	その他
	事業期間	単年度	令和02年度（2020年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権平和センター条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施					実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		223 (628)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	201 (606)
細事業費内訳	需用費	43	0	0	0	0	22
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	180	0	0	0	0	179
	人件費	405	0	0	0	0	405
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	223 (628)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	201 (606)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	人権平和センター豊中車両管理					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02				
指標	<table border="1"> <tr> <td>横ばい</td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>出典:</td> <td></td> </tr> </table>	横ばい	単位	出典:		0					
	横ばい	単位									
	出典:										
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>出典:</td> <td></td> </tr> </table>		単位	出典:								
	単位										
出典:											
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>単位</td> </tr> <tr> <td>出典:</td> <td></td> </tr> </table>		単位	出典:								
	単位										
出典:											

事業の効果	リース車両（公用車）を適切に管理しました。
-------	-----------------------

令和2年度の実施内容	人権平和センター豊中で使用する車両の管理を行いました。
------------	-----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	リース車両の管理 運転日誌の管理	リース車両の管理 運転日誌の管理	リース車両の管理 運転日誌の管理	リース車両の管理 運転日誌の管理

A. 必要性	●高 ○中 ○低				
	他施設への交通手段、物品の運搬など車両は必要です。				
B. 効率性	●高 ○中 ○低				
	リース車両の使用により、他の交通手段の利用に比べて、効率的な運用を行っています。				
C. 運営方法	<table border="1"> <tr> <td>実施主体</td> <td>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</td> </tr> <tr> <td>実施方法</td> <td>●妥当 ○要改善</td> </tr> </table>	実施主体	○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行	実施方法	●妥当 ○要改善
	実施主体	○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行			
実施方法	●妥当 ○要改善				
D. 成果	●高 ○中 ○低				
	適切に管理維持できています。				
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 今後も定期的な点検を行うなど、適切な運用を行います。				
備考					

事業名	地域交流事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	地域住民・高齢者間・世代間との交流を図ることにより、同和問題などをはじめとする、人権意識の高揚、差別や偏見のない人権尊重に根ざしたまちづくりをめざします。		
	対象	市民		
	内容	【豊中人権まちづくりセンター隣保館事業より一部移管】「夏まつり」などを地域の団体と協働で実施することで、人権尊重に根ざしたまちづくりを推進します。 (令和2年9月補正の内容) 新型コロナウイルス感染拡大のもとでの施策・事業のあり方を見すえた予算の見直しを行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	令和02年度（2020年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	隣保館設置運営要綱
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権平和センター条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール							実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		61 (2,653)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (2,633)
細事業費内訳	需用費	41	0	0	0	0	41
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	20	0	0	0	0	0
	人件費	2,592	0	0	0	0	2,592
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	61 (2,653)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (2,633)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

<b>事業名</b>		地域交流事業						
<b>所管部局・課</b>		160100 人権政策課・人権政策課						
		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02	
<b>指標</b>	事業に関わる会議開催回数	単位	15				12	
	出典: 担当課調べ	回						
	出典:	単位						
	出典:	単位						
<b>事業の効果</b>		地域の市民・団体等との交流を図ることにより、つながりを深め、人権が相互に尊重される人権文化のコミュニティづくりの推進につながりました。						
<b>令和2年度の実施内容</b>		克明校区ささえあいネット活動で、関係機関と定期的な話し合いや図上訓練を実施しました。サークル代表者会も定期的に実施しました。						
<b>実施状況</b>	<b>第1四半期</b>	<b>第2四半期</b>	<b>第3四半期</b>	<b>第4四半期</b>				
	・克明校区ささえあいネット活動	・克明校区ささえあいネット活動 ・サークル代表者会	・克明校区ささえあいネット活動 ・サークル代表者会	・克明校区ささえあいネット活動 ・サークル代表者会				
<b>A. 必要性</b>	○高 ●中 ○低 人権尊重に根ざしたまちづくりをすすめるために、地域の住民間の交流を図る場の設定が必要です。							
	<b>B. 効率性</b>	○高 ○中 ●低 一部事業については職員の業務負担が大きく、各団体も主軸となって動くことが難しいことから手法を見直す余地があります。						
<b>C. 運営方法</b>		●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行						
	○妥当 ●要改善 一部事業については業務負担が大きいため、運営方法を見直す必要があります。							
<b>D. 成果</b>	○高 ●中 ○低 人権尊重に根ざしたまちづくりに寄与しているが、実施内容については改善が必要です。							
	<b>総合評価今後の取組み</b>	○拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ●縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 事業としては必要ですが、一部実施内容については資源の投入量を縮小する方向で検討をすすめます。						
<b>備考</b>								

事業名	人権平和センター螢池施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	【螢池人権まちづくりセンター施設管理より移管】施設での事業の運営が円滑に進められるよう施設の維持・管理をします。		
	対象	内部 人権平和センターの施設・設備		
	内容	【螢池人権まちづくりセンター施設管理より移管】人権平和センターの維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	単年度	昭和51年度（1976年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	□市 □府 □国 □その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権平和センター条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施					実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		17,148 (21,624)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13,845 (18,321)
細事業費内訳	需用費	7,679	0	0	0	0	5,441
	委託料	8,627	0	0	0	0	7,645
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	842	0	0	0	0	760
	人件費	4,476	0	0	0	0	4,476
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	83	0	0	0	0	65
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	17,065 (21,541)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13,780 (18,256)	
補助金 制度等	所轄官庁等 国・府 制度の名称等 隣保館運営費等補助金、大阪府総合相談事業交付金 補助率・補助額等						

事業名	人権平和センター螢池施設管理						
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課						

			当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	開館日数	単位	293					295
	出典: 上向き							
		単位						
	出典:							
		単位						
	出典:							

事業の効果	年次的な設備の修繕等の維持管理を図ることで利用者に安心・安全・快適性を提供しました。
-------	--

令和2年度の実施内容	人権平和センター螢池の維持管理を行いました。
------------	------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	施設の運営に係る、補修、光熱水費の出納、総合管理、機械保守など	施設の運営に係る、補修、光熱水費の出納、総合管理、機械保守など	施設の運営に係る、補修、光熱水費の出納、総合管理、機械保守など	施設の運営に係る、補修、光熱水費の出納、総合管理、機械保守など

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>良好な施設利用環境を提供する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>専門的な業務については外部に委託しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>専門的な業務については外部に委託しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>施設の老朽化がみられますが、適宜の補修で維持しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>施設の老朽化による修繕が増加しているため、利用者の安全面を考慮し、計画的な修繕に取り組みます。</p>
備考	

事業名	人権平和センター螢池車両管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	【螢池人権まちづくりセンター車両管理より移管】センター所管のリース車両を適正に維持・管理します。		
	対象	内部車両		
	内容	【螢池人権まちづくりセンター車両管理より移管】人権平和センターで使用する車両の管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 其他
	事業期間	単年度	令和02年度（2020年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 其他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権平和センター条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施					実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		218 (4,694)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	141 (4,617)
細事業費内訳	需用費	95	0	0	0	0	21
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	123	0	0	0	0	119
	人件費	4,476	0	0	0	0	4,476
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	218 (4,694)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	141 (4,617)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	人権平和センター螢池車両管理					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	<input type="checkbox"/> 上向き 出典:	単位					
	<input type="checkbox"/> 出典:	単位					
	<input type="checkbox"/> 出典:	単位					

事業の効果	リース車両（公用車）を適切に管理しました。
-------	-----------------------

令和2年度の実施内容	人権平和センター螢池で使用する車両の管理を行いました。
------------	-----------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	リース車両（公用車）の管理 運転日誌の管理	リース車両（公用車）の管理 運転日誌の管理	リース車両（公用車）の管理 運転日誌の管理	リース車両（公用車）の管理 運転日誌の管理

A. 必要性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 他施設への交通手段、物品の運搬など車両は必要です。
B. 効率性	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 リース車両の使用により、他の交通手段の利用に比べて、効率的な運用を行っています。
C. 運営方法	実施主体 <input type="radio"/> 市実施 <input checked="" type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> 部分補助等 <input type="radio"/> 全部補助等 <input type="radio"/> 負担金 <input type="radio"/> 指定管理者代行
	実施方法 <input checked="" type="radio"/> 妥当 <input type="radio"/> 要改善
D. 成果	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低 適切に管理維持しました。
総合評価 今後の取組み	<input type="radio"/> 拡充の方向で検討 <input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 縮小の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止の方向で検討 <input type="radio"/> 完了・廃止 今後も定期的な点検を行うなど、適切な運用を行います。
備考	

事業名	人権啓発事業	実施計画掲載区	分	非掲載	継続
施設コード					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課				
関連部局・課					

事業の概要	目的	さまざまな人権啓発事業を実施し、市民一人ひとりの人権が尊重され、人権に根ざした文化の広がったまちを築いていきます。				
	対象	市民				
	内容	【人権啓発・相談事業より移管】毎年12月の人権デー駅頭啓発活動や世界人権宣言にかかる講演会、受託事業者を対象とした人権問題事業者学習会、人権パネル展など、人権に関する普及啓発を行います。 (令和2年9月補正の内容) 新型コロナウイルス感染拡大のもとの施策・事業のあり方を見すえた予算の見直しを行います。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス	
	事業期間	単年度	昭和55年度（1980年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	世界人権宣言、人権教育及び人権教育の推進に関する法律、人権教育・啓発に関する基
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府人権尊重の社会づくり条例、大阪府人権施策推進基本方針、大阪府人権教育推進
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権擁護都市宣言、人権文化のまちづくりをすすめる条例、豊中市人権行政基本方針、
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： <input checked="" type="checkbox"/> あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施					実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		522 (5,625)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	480 (5,583)
細事業費内訳	需用費	385	0	0	0	0	379
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	25	0	0	0	0	25
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	112	0	0	0	0	77
	人件費	5,103	0	0	0	0	5,103
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	181	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	341 (5,444)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	480 (5,583)	
補助金	所轄官庁等 大阪府（府費）						
補助率・補助額等	制度の名称等 人権啓発活動委託費府委託金						

事業名	人権啓発事業
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02	
指標	人権問題事業者学習会開催回数	単位	1	1	1	2	1	1
	横ばい	回						
	出典: 担当課調べ							
	人権デー駅頭啓発配布物作成個数	単位	32,000	32,000	32,000	32,000	32,000	5,000
	横ばい	個						
	出典: 担当課調べ							
	単位							
出典:								

事業の効果	人権啓発事業を通して、市民の人権についての理解や関心を高めることに寄与しました。
-------	--

令和2年度の実施内容	人権啓発事業を実施しました。新型コロナウイルスによる偏見・差別・いじめの解消を市民に呼びかけるとともに、相談窓口の周知を図るポスターを作成・配布しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座（資料提供・DVD開催のみ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権問題事業者学習会の開催</li> <li>出前講座の実施</li> <li>コロナ偏見・差別防止啓発ポスターの作成・配布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権デー駅頭啓発活動（中止）→市役所窓口等にて啓発ティッシュ配架</li> <li>コロナ偏見・差別防止啓発ポスターの作成・配布</li> <li>人権パネル展の実施</li> <li>人権学習情報の提供（人権月間）</li> <li>出前講座の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座の実施</li> <li>アニメ「めぐみ」と拉致被害者御家族ビデオメッセージ上映会の開催</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民一人ひとりの人権が尊重され、人権に根ざした文化の広がったまちを築くために必要な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>庁内連携や市民との協働によって、効率的かつ総合的な人権啓発活動の推進を図っています。</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>市が実施することで、継続的かつ広く市民に向けての人権啓発事業が可能になります。</p>
	<p>●妥当 ○要改善</p> <p>市と市民との協働による取組みも行っています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>人権啓発事業を通じて、人権尊重の意識が広がっています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>引き続き、効果的・効率的な人権啓発事業を実施します。</p>
備考	

事業名	人権擁護委員	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	人権相談や人権啓発活動に取り組んでいる法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員との連携・活動協力など、その支援を通して、本市の人権文化のまちづくりに資することを目的とします。		
	対象	市民		
	内容	【人権啓発・相談事業より移管】法務大臣の委嘱を受けて人権相談や啓発活動に取り組む民間のボランティアである人権擁護委員による人権相談を実施します。また、人権啓発活動を協力して行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	昭和37年度（1962年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	人権擁護委員法
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	人権啓発活動委託要綱
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権擁護都市宣言、人権文化のまちづくりをすすめる条例、同和行政推進プラン、こども
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施					実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		401 (3,803)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	401 (3,803)
細事業費内訳	需用費	50	0	0	0	0	50
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	351	0	0	0	0	351
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	3,402	0	0	0	0	3,402
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	50	0	0	0	0	50
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	351 (3,753)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	351 (3,753)
補助金	所轄官庁等	大阪府（府費）					
補助率・補助額等	制度の名称等	人権啓発活動委託費府委託金					

事業名	人権擁護委員
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	人権相談件数	12	10	14	9	9	3
	横ばい						
	出典: 決算説明書	回					
		単位					
	出典:						
	出典:						

事業の効果	人権擁護委員による人権相談及び人権啓発活動は、本市の人権文化のまちづくりに寄与しました。
-------	--

令和2年度の実施内容	人権擁護委員による人権相談、人権啓発活動を実施しました。
------------	------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権相談(毎月第1・3木曜)</li> <li>→コロナ感染拡大防止のため4月第3木以降は中止</li> <li>人権擁護委員の日特設相談(6月1日)</li> <li>→コロナ感染拡大防止のため中止</li> <li>人権擁護委員地区委員会定例会(6月) 書面開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権相談(毎月第1・3木曜)</li> <li>→コロナ感染拡大防止のため7月第1・3木は中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権相談(毎月第1・3木曜)</li> <li>人権デー特設相談(12月10日)</li> <li>人権の花運動(12月1日、豊島北小)</li> <li>市広報誌掲載および人権冊子「種をまこう」配布(12月)</li> <li>人権擁護委員地区委員会定例会(11月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権相談(毎月第1・3木曜)</li> <li>人権の花運動感謝状贈呈式(2月26日、豊島北小)</li> <li>人権擁護委員地区委員会定例会(3月)</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>法務局の委嘱をうけて実施しています。</p>
B. 効率性	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>法務局の委嘱をうけて実施しています。市内公共施設での相談は、国の特設相談という位置づけで行っています。また、人権の花運動は、法務省の人権啓発活動委託費を活用して実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>法務局の委嘱をうけて実施しています。人権擁護委員豊中地区委員会と連携してすすめています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>人権擁護委員豊中地区委員会と連携してすすめています。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>相談および人権平和啓発事業とともに、人権擁護委員は本市人権相談の一翼を担っています。また、人権啓発活動の一つである「人権の花運動」は、毎年、参加小学校からは好評を博しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>人権擁護委員は、市内での人権相談・啓発活動はもとより、市域での地域福祉や子ども等に関する各種会議、また大阪府内での人権相談・啓発活動に参画するなど、広域的に活動を行っています。積極的に活動しているにもかかわらず、人権擁護委員の市民への認知度が低いのが課題となっています。引き続き人権擁護委員豊中地区委員会と連携を行うとともに、市としても人権擁護委員の周知を図ります。</p>
備考	

事業名	人権施策の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	すべての行政分野が基本的人権の尊重と深くかかわっているとの認識のもと、市の日常業務の遂行にあたって、人権尊重の視点の意識化を図るとともに、さまざまな事業を通して、人権文化のまちづくりをすすめます。		
	対象	その他 市民、市民団体、内部		
	内容	団体等への事業補助や負担金の支出、職員の研修派遣を実施します。 (令和2年9月補正の内容) 新型コロナウイルス感染拡大のもとの施策・事業のあり方を見すえた予算の見直しを行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 総務事務
	事業期間	単年度	昭和44年度（1969年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	■市 ■府 □国 □その他（ ）		
	関連団体	一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会		

根拠法令・計画等	■ 国の法律・政令・省令、計画等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、人権教育・啓発に関する基本計画
	■ 大阪府条例・規則・要綱、計画等	人権啓発・人材養成事業に関する協定書
	■ 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権擁護都市宣言、人権文化のまちづくりをすすめる条例、豊中市同和行政推進プラン
協働のパートナー	□行政 □NPO法人 □法人外NPO □地縁系 □企業・大学 ■ 社団財団系 □複合体 □個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		1,339 (6,442)	14,228 (16,628)	15,090 (17,520)	13,864 (16,324)	13,824 (16,284)	1,232 (6,335)
細事業費内訳	需用費	122	108	80	121	117	101
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	1,129	9,534	9,523	9,528	9,512	1,121
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	2,075	1,575	0	0	0
	その他	88	2,511	3,913	4,215	4,196	10
	人件費	5,103	2,400	2,430	2,460	2,460	5,103
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	342	462	448	0	0	343
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	997 (6,100)	13,766 (16,166)	14,642 (17,072)	13,864 (16,324)	13,824 (16,284)	889 (5,992)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	人権施策の推進
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	全国集会等派遣人数	3	4	5	5	4	4
	横ばい						
	出典: 担当課調べ	単位	人				
	出典:	単位					
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	市民団体等への支援、大阪府内自治体との連携、人材育成などを通して、人権文化のまちづくりに寄与しました。
-------	---

令和2年度の実施内容	事業補助、職員の研修等への派遣などを実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国集会等研修会はオンラインで参加しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>府・市町村共同啓発等事業分担金</li> <li>大阪府等の会議等の参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会へ職員派遣（オンライン）</li> <li>大阪府等の会議等の参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会へ職員派遣（オンライン）</li> <li>大阪府等の会議等の参加</li> <li>一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会への補助金支払</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会へ職員派遣（オンライン）</li> <li>大阪府等の会議等の参加</li> <li>一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会への補助金支払</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>全ての職員に人権尊重の意識化を図るとともに、人権に根ざした文化が創造されたまちの実現をめざすために必要な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>職員の人権意識の向上を図るとともに、大阪府や市民団体等とも協力することで、総合的かつ効率的な人権行政の推進を図っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ●部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>大阪府内自治体との連携はもとより、市民団体等への支援を行うことで、総合的な人権啓発の推進に寄与しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>市民団体等への支援などにより、市民と協力した総合的な人権行政の推進に取り組んでいます。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市民団体等への支援、大阪府内自治体との連携、人材育成などを通して、人権文化のまちづくりの推進に寄与しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>引き続き、市民団体等への支援や大阪府内自治体との連携、人材育成などを通して、人権に根ざした文化が創造されたまちの実現に向けて取り組めます。</p>
備考	

事業名	同和問題解決推進協議会	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	同和問題の解決についての諸課題について協議します。		
	対象	その他		
	内容	同和問題解決についての諸課題について調査審議します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	単年度	平成16年度（2004年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	大阪府附属機関条例、大阪府同和問題解決推進協議会規則 執行機関の附属機関に関する条例、豊中市同和問題解決推進協議会規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		207 (3,609)	267 (3,067)	422 (3,257)	147 (3,017)	78 (2,948)	166 (3,568)
細事業費内訳	需用費	2	0	5	2	1	1
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	205	267	417	146	78	165
	人件費	3,402	2,800	2,835	2,870	2,870	3,402
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	207 (3,609)	267 (3,067)	422 (3,257)	147 (3,017)	78 (2,948)	166 (3,568)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	同和問題解決推進協議会					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02	
指標	協議会開催回数	単位	2	3	7	2	1	2
	横ばい	回						
	出典: 担当課調べ							
		単位						
	出典:							
		単位						
出典:								

事業の効果	同和問題の解決に向けて、啓発、教育などへ意見・助言を得ることができました。
-------	---------------------------------------

令和2年度の実施内容	同和問題の解決を図るための啓発の進め方について意見・助言を得ました。
------------	------------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	第9期委員・市民公募委員選考（5月）			協議会の開催（10月）

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	同和問題の解決に向け総合的な行政を推進するために、専門家等から意見・助言を得ることができます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	適正な委員数及び開催回数と考えています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 条例設置の協議会として、市が実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 同和問題解決推進協議会規則に則って実施しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	今後の教育・啓発、人権尊重のまちづくりの推進に資する意見・助言を得ています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 引き続き、同和問題の解決に向けた課題等について、意見等を得ていきます。
備考	

事業名	店舗・作業所施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	125001004 岡町北店舗, 125001005 岡町北作業所		
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	小集落地区改良事業店舗・作業所施設条例及び同施行規則に基づいて、店舗・作業所の管理運営を行います。		
	対象	その他 使用承認を受けた使用者		
	内容	店舗1棟(3区分)及び作業所(2区分)の維持管理		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	単年度	昭和63年度（1988年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	小集落地区改良事業店舗・作業所施設条例、小集落地区改良事業店舗・作業所施設条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		97 (3,499)	154 (1,354)	112 (1,327)	1,141 (2,371)	4,760 (5,990)	96 (3,498)
細事業費内訳	需用費	30	53	50	1,070	23	0
	委託料	0	0	0	70	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	4,675	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	67	101	62	1	63	96
	人件費	3,402	1,200	1,215	1,230	1,230	3,402
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	97	97	112	559	495	96
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	0 (3,402)	57 (1,257)	0 (1,215)	582 (1,812)	4,265 (5,495)	0 (3,402)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	店舗・作業所施設管理					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	適切な施設の管理運営が図ることができました。
-------	------------------------

令和2年度の実施内容	店舗・作業所の維持管理を行いました。
------------	--------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・使用料徴収	・使用料徴収	・使用料徴収 ・店舗施設の雑排水管堆積物除去(12月)	・使用料徴収

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>小集落地区改良事業店舗・作業所施設条例及び同施行規則に基づく店舗・作業所は、引き続き店舗2区分、作業所1区分が使用中のため、運営管理が必要です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>必要に応じた施設の維持管理を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>小集落地区改良事業店舗・作業所施設条例及び同施行規則に基づく事業であるため、市が実施主体となります。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>必要に応じた施設の維持管理を行っています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>適切な施設の維持管理が行われています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>店舗2区分、作業所1区分が使用中ですが、現在の使用者が使用終了となった場合、本事業は完了となります。</p>
備考	

事業名	憲法記念事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	憲法が暮らしのなかに生かされる社会の実現をめざし、平和主義、民主主義、基本的人権の尊重について考える機会とします。		
	対象	市民		
	内容	市が定めている5月の憲法月間に、憲法の理念である平和主義、国民主権、基本的人権の尊重などを基調としたテーマで、講演会を内容とする「憲法記念市民のつどい」を開催します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	昭和59年度（1984年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	日本国憲法、人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、世界人権宣言
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府人権尊重の社会づくり条例、人権啓発活動委託要綱
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	人権擁護都市宣言、非核平和都市宣言、人権文化のまちづくりをすすめる条例
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		749 (2,531)	751 (1,951)	528 (1,743)	688 (1,918)	638 (1,868)	631 (2,413)
細事業費内訳	需用費	101	91	92	74	61	60
	委託料	0	112	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	648	548	436	613	577	571
	人件費	1,782	1,200	1,215	1,230	1,230	1,782
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	476	499	468	395	459	447
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	1	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	272 (2,054)	252 (1,452)	59 (1,274)	293 (1,523)	179 (1,409)	184 (1,966)	
補助金 制度等	所轄官庁等	大阪府（府費）					
	制度の名称等	人権啓発活動委託費府委託金					
	補助率・補助額等						

事業名	憲法記念事業
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02	
指標	参加者数	単位	490	400	490	310	370	181
	横ばい	人						
	出典: 担当課調べ	単位						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	この事業を通して、憲法の精神などの普及啓発が図れています。
-------	-------------------------------

令和2年度の実施内容	緊急事態宣言発令に伴い、5月の憲法記念事業を11月に実施しました。
------------	-----------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				「人権月間事業・とよなか音楽月間事業」の開催（11月）

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>憲法の精神が暮らしのなかに生かされる社会の実現をめざし、毎年5月の憲法月間に実施する「憲法記念市民のつどい」として定着している事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>法務省の人権啓発活動委託費を活用して実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>国の委託費を活用するため、市が事業を受託して実施しています。</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>著名な講師等の招へいや会場選定、広報の充実など、委託費を最大限活用しています。</p>
D. 成果	<p>○高 ●中 ○低</p> <p>周知の方法にさらなる工夫が必要です。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>講師やテーマ設定によって参加者の増減傾向がみられるため、ニーズの把握に努めながら実施します。</p>
備考	

事業名	同和問題啓発事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	「人権文化の創造をめざした啓発・教育の推進」、「人権尊重のまちづくりの推進」を基本方向として、社会にある根強い差別意識の解消に向けて、あらゆる差別を解消し、すべての人権問題を解決するという視点に立って、市民と行政の協働による啓発の推進を図ります。		
	対象	市民		
	内容	市、市教育委員会と市民団体等で構成する実行委員会形式で、講演会やパネルディスカッション、パネル展などを「ひゅうまんプラザ」として開催します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	平成04年度（1992年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	豊中企業人権啓発推進員協議会、豊中市人権教育研究協議会、豊中市人権教育推進委員協議会 他		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	部落差別の解消の推進に関する法律、人権教育及び人権啓発の推進に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等に関する条例
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市同和行政基本方針、豊中市同和行政推進プラン
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input checked="" type="checkbox"/> 企業・大学 <input checked="" type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		30 (3,513)	30 (1,230)	30 (1,245)	30 (1,260)	0 (2,460)	30 (3,513)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	30	30	30	30	0	30
	人件費	3,483	1,200	1,215	1,230	2,460	3,483
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	30 (3,513)	30 (1,230)	30 (1,245)	30 (1,260)	0 (2,460)	30 (3,513)
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	同和問題啓発事業
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	「ひゅうまんプラザ」参加者数	100	92	97	89	0	66
	出典: 担当課調べ						
	出典:						
	出典:						

事業の効果	同和問題の課題解決に向けて総合的に施策を推進することができました。「ひゅうまんプラザ」は関係機関との連携を図るとともに、事業の工夫によって、多くの市民の参加を得ました。
-------	--

令和2年度の実施内容	実行委員会での企画会議及び「ひゅうまんプラザ」を開催しました。
------------	---------------------------------

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	・人権行政推進本部委員等の選任		・人権行政推進本部の開催 ・ひゅうまんプラザ実行委員会の開催（10月）	・ひゅうまんプラザ実行委員会の開催（1月） ・「ひゅうまんプラザ」の開催（2月）

A. 必要性	●高 ○中 ○低 関係機関・団体で構成する実行委員会が企画・運営する、行政と市民が協働で取り組む効果的な同和問題の啓発事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 社会教育の実施機関である公民館と連携することによって、最小の経費で事業効果を高めることができます。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 行政と市民による協働事業として実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 講演会等の啓発事業の企画から実施までを関係機関・団体で構成する実行委員会で行っています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 市民と行政との協働の取り組みとなっています。また、公民館との連携もあって、多くの受講者が参加しています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 ここ数年、充実した事業結果が得られています。最小の事業経費と関係機関・団体で構成された実行委員会が知恵を出し合った効果的・効率的な啓発事業となっています。
備考	

事業名	人権文化のまちづくりをすすめる協議会	実施計画掲載区	分	非掲載	継続
施設コード					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課				
関連部局・課					

事業の概要	目的	人権文化のまちづくりをすすめるための総合的な施策について協議します。				
	対象	その他				
	内容	人権文化のまちづくりをすすめるための総合的な施策について調査審議します。				
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり	
	事業期間	単年度	平成12年度（2000年度）～ 年度（年度）			
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	大阪府人権尊重の社会づくり条例、大阪府人権施策推進審議会規則 人権文化のまちづくりをすすめる条例、人権文化のまちづくりをすすめる協議会規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		354 (2,217)	320 (1,920)	304 (1,924)	187 (1,827)	216 (1,856)	225 (2,088)
細事業費内訳	需用費	4	0	4	2	2	2
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	350	320	300	184	214	223
	人件費	1,863	1,600	1,620	1,640	1,640	1,863
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	354 (2,217)	320 (1,920)	304 (1,924)	187 (1,827)	216 (1,856)	225 (2,088)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	人権文化のまちづくりをすすめる協議会					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	協議会開催回数	単位	3	3	3	2	2
	横ばい	回					
	出典: 担当課調べ						
	出典:	単位					
		単位					
	出典:						

事業の効果	人権文化のまちづくりに向けて、人権教育・啓発などへの意見・助言を得ることができました。
-------	---

令和2年度の実施内容	人権啓発や多文化共生施策などについて意見・助言を得ました。
------------	-------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
			協議会の開催（9月）	

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	人権文化のまちづくりに向けて、広範な分野の専門家等から意見・助言を得ることができます。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	適正な委員数及び開催回数と考えています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 条例に基づく協議会として、市が実施しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 人権文化のまちづくりをすすめる協議会規則に則って運営しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低
	効果的な人権教育・啓発の推進に資する意見・助言を得ています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 引き続き、人権文化のまちづくりに向けた課題等について、意見等を得ていきます。
備考	

事業名	男女共同参画計画の推進	実施計画掲載区分	掲載継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	改定後の第2次豊中市男女共同参画計画の推進により、男女共同参画社会の実現をめざします。		
	対象	内部		
	内容	改定後の第2次豊中市男女共同参画計画に掲げる事業の進行管理を行います。また、次期計画策定のための基礎資料となる市民意識調査を行います。 (令和2年9月補正の内容) 新型コロナウイルス感染拡大のもとでの施策・事業のあり方を見すえた予算の見直しを行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	単年度	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	男女共同参画社会基本法、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、第4次男
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府男女共同参画推進条例、おおさか男女共同参画プラン（2016-2020）
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市男女共同参画推進条例、第2次豊中市男女共同参画計画、豊中市男女共同参画推
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		4,347 (10,827)	2,496 (15,296)	122 (8,222)	66 (8,266)	125 (8,325)	2,980 (9,460)
細事業費内訳	需用費	40	32	58	10	5	16
	委託料	4,200	2,376	0	0	0	2,926
	補助金等	0	0	1	0	3	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	107	87	64	55	117	38
	人件費	6,480	12,800	8,100	8,200	8,200	6,480
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	4,347 (10,827)	2,496 (15,296)	122 (8,222)	66 (8,266)	125 (8,325)	2,980 (9,460)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	男女共同参画計画の推進
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02	
指標	審議会等における女性委員の割合 横ばい	単位	40	27.7	28.3	27.3	30.3	29.9
	出典: 担当課調査	%						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	男女共同参画社会の実現に貢献しました。
-------	---------------------

令和2年度の実施内容	改定後の第2次豊中市男女共同参画計画の推進を図るとともに、次期計画策定の基礎資料とするため、市民・事業所意識調査を実施しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に基づく事業の実施</li> <li>計画の実施状況調査の実施</li> <li>市民意識調査調査項目検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に基づく事業の実施</li> <li>計画の実施状況調査の実施</li> <li>男女共同参画推進連絡会議の開催（7月）</li> <li>市民意識調査実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に基づく事業の実施</li> <li>計画の実施状況の公表（11月）</li> <li>人権行政推進本部会議の開催（11月）</li> <li>市民意識調査分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画に基づく事業の実施</li> <li>男女共同参画推進に関する職員研修会の開催（3月）</li> <li>市民意識調査結果報告書作成</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>男女共同参画社会の実現をめざすための市の基本方針を定めるため、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>事業を十分に効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>改定後の第2次豊中市男女共同参画計画のほか各種要綱等に基づき、計画的・効果的に事業を実施しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>改定後の第2次豊中市男女共同参画計画に基づき、施策を総合的・計画的に推進することができます。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>引き続き、改定後の第2次豊中市男女共同参画計画に基づき、進行管理を行い、事業を着実に実施します。</p>
備考	

事業名	男女共同参画審議会	実施計画掲載区	非掲載分
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	市長の諮問に応じて男女共同参画の推進に関する重要事項を調査審議するほか市長に意見を述べることができます。		
	対象	その他 市民、豊中市男女共同参画審議会委員、市の関係部局		
	内容	男女共同参画の推進に関する重要事項を調査審議します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	単年度	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	男女共同参画社会基本法、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、第4次男
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府男女共同参画推進条例、おおさか男女共同参画プラン（2016-2020）
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市男女共同参画推進条例、豊中市男女共同参画審議会規則
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業推進のスケジュール							
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		494 (2,924)	587 (2,987)	252 (2,682)	120 (2,580)	275 (2,735)	391 (2,821)
細事業費内訳	需用費	5	5	3	3	3	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	489	582	249	118	273	392
	人件費	2,430	2,400	2,430	2,460	2,460	2,430
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	493 (2,923)	587 (2,987)	252 (2,682)	120 (2,580)	275 (2,735)	391 (2,821)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	男女共同参画審議会
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	男女共同参画審議会の開催 横ばい	単位	2	5	2	1	2
	出典: 担当課による調査	回					
		単位					
	出典:						

事業の効果	専門的な見地などから市の男女共同参画推進に関する意見を得ることで、男女共同参画社会の実現に貢献しました。
-------	--

令和2年度の実施内容	改定後の第2次豊中市男女共同参画計画の推進について、専門的な見地から意見をいただきました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・審議会の開催（6月）	・審議会の開催（9月）		・審議会の開催（2月）

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>男女共同参画の推進において、専門的な見地から市の施策を審議し、また施策に市民の意見を反映することが必要なため、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>必要十分な回数の審議会を開催し、また会議運営においても効率を高める工夫をするなど、事業を十分に効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p> <p>豊中市男女共同参画推進条例、豊中市男女共同参画審議会規則に基づき、適正に事業を運営しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）をふまえて取組む他市等の先進事例の紹介や今後の本市における女性活躍推進に取り組み方向等への審議をいただき、専門的な見地等から今後の事業展開への意見を得ています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）をふまえて、改定後の第2次豊中市男女共同参画計画等の進行管理や計画の見直し等に際して引き続き意見をいただき、より効果的・効率的に事業を推進します。</p>
備考	

事業名	男女共同参画に関する啓発・研修事業	実施計画掲載区	非掲載分	非掲載
施設コード				
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	男女共同参画社会の実現をめざして、啓発・研修などに取り組みます。			
	対象	市民			
	内容	発行物などによる市民啓発や自治体間での情報交換を行います。また、男女共同参画の推進、女性活躍の推進、セクシュアル・ハラスメントなどに関する市民、市職員、事業者等への研修や市が主催する講座等で一時保育ができるしくみを維持・管理します。 (令和2年9月補正の内容) 新型コロナウイルス感染拡大のもとの施策・事業のあり方を見すえた予算の見直しを行います。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	市民サービス
	事業期間	単年度	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	男女共同参画社会基本法、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、第4次男
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府男女共同参画推進条例、おおさか男女共同参画プラン（2016-2020）、大阪府配
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市男女共同参画推進条例、第2次豊中市男女共同参画計画、第2次豊中市DV対策基
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		170 (1,790)	60 (2,460)	5,553 (12,843)	347 (6,907)	234 (6,794)	60 (1,680)
細事業費内訳	需用費	121	24	1,497	214	69	49
	委託料	0	0	3,996	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	49	36	60	133	165	11
	人件費	1,620	2,400	7,290	6,560	6,560	1,620
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	2,500	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	170 (1,790)	60 (2,460)	3,053 (10,343)	347 (6,907)	234 (6,794)	60 (1,680)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	男女共同参画に関する啓発・研修事業
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	市民、市職員などを対象とした研修の実施回数 横ばい	10	14	23	21	27	12
	出典：担当課による調査						
	出典：						
	出典：						

事業の効果	男女共同参画社会の実現に貢献しました。
-------	---------------------

令和2年度の実施内容	改定後の第2次豊中市男女共同参画計画に基づき、各種啓発、研修を実施しました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種研修の実施（随時）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種研修の実施（随時）</li> <li>「本市の性的マイノリティへの支援に係る「パートナーシップ宣誓制度」等の活用について」策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種研修の実施（随時）</li> <li>「女性に対する暴力をなくす運動」期間における豊中パープルリボンプロジェクトの実施（11月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種研修の実施（随時）</li> <li>市内小・中学校へ男女平等教育啓発教材「To you」の配付（3月）</li> <li>「豊中市職員のための性の多様性を理解し行動するためのハンドブック」作成</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>男女共同参画の推進にあたって、「男女共同参画社会」の認知度を向上させ、また男女共同参画に関する知識を得ることは、推進のための基盤となるものであり、不可欠な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>デートDV予防啓発冊子や男女平等教育啓発教材を活用したり、メディア媒体等で男女共同参画に関する情報を収集しながら、市民、事業者等へ啓発・普及活動を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>●妥当 ○要改善</p> <p>国や府の統計データを活用しつつ、効果の高い研修を実施しています。とよなか男女共同参画推進センターとも連携することで効果の高い啓発、研修を実施しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>平成23年度の交付金事業で作成したデートDV予防啓発冊子や平成29年度の交付金事業で作成した男女平等教育啓発教材を活用しつつ、学生といった若年層や事業者を対象に啓発授業を実施することで、一人ひとりが身近なこととして考えるきっかけになっています。出前講座、研修では対象者によって内容を変え、今日的な課題を身近にわかりやすく伝えるように心がけ、参加者への意識づけを図っています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>女性の職業生活における推進に関する法律（女性活躍推進法）をふまえ、改定後の第2次豊中市男女共同参画計画に基づき、引き続き積極的な市民のみならず事業者への啓発に努めます。</p>
備考	

事業名	男女共同参画推進センターすてっぷ施設運営管理	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	115010001 とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ		
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	社会のあらゆる分野への男女の均等な参画及び男女の人権の確立を図り、男女が社会の対等な構成員としてその責任を分かち合い、共に築く男女共同参画社会の実現をめざします。		
	対象	市民		
	内容	センター事業（男女共同参画に関する情報の収集・提供、相談、交流の場の提供、講座等の開催、調査・研究など）について指定管理委託を行い、指定管理業務のモニタリングや指定管理者との協議、連絡、調整を行うことで施設の設置目的を効果的・効率的に達成します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設の運営
	事業期間	単年度	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	男女共同参画社会基本法、第4次男女共同参画基本計画
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府男女共同参画推進条例、おおさか男女共同参画プラン（2016-2020）
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	とよなか男女共同参画推進センター条例、とよなか男女共同参画推進センター条例施行
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		110,613 (114,258)	108,439 (113,239)	108,534 (113,394)	108,339 (112,439)	109,279 (113,379)	108,904 (112,549)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	110,613	108,439	108,534	108,339	109,277	108,903
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	3	1
	人件費	3,645	4,800	4,860	4,100	4,100	3,645
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	110,613 (114,258)	108,439 (113,239)	108,534 (113,394)	108,339 (112,439)	109,279 (113,379)	108,904 (112,549)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	男女共同参画推進センターすてっぷ施設運営管理
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02	
指標	利用満足度（各事業）における「満足」「まあ満足」の評価の割合 横ばい 出典：すてっぷ利用者アンケート	単位 %	75	82	78	80	70	85
	出典：	単位						
	出典：	単位						
	出典：	単位						

事業の効果	適切な施設運営管理の実施により、男女共同参画社会の実現に貢献できました。
-------	--------------------------------------

令和2年度の実施内容	指定管理業務のモニタリングや指定管理者との協議、連絡・調整などを行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画に基づく事業の実施と施設管理</li> <li>指定管理業務のモニタリング</li> </ul>			

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>男女共同参画を推進するため、具体的な事業・サービスを提供する拠点施設は重要な位置づけです。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>指定管理者制度を導入し、サービスの向上と効率化を図っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ●指定管理者代行 一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団</p> <p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>相談事業や各種事業などの実施により、男女共同参画の推進に寄与しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市によるモニタリングのほか、選定時の答申内容などもふまえて、引き続き効果的・効率的な施設管理運営を行います。市との事業連携を行うことで、より効果的、効率的な施設管理運営を行います。</p>
備考	

事業名	男女共同参画推進センターすてっぷ施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	115010001 とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ		
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	施設の状態を良好に保ち、市民サービスの向上に努めます。		
	対象	内部		
	内容	男女共同参画推進センターすてっぷの維持管理 第4期指定管理者の選定		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設管理
	事業期間	単年度	平成12年度（2000年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	男女共同参画社会基本法、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、第4次男
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府男女共同参画推進条例、おおさか男女共同参画プラン（2016-2020）
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市男女共同参画推進条例、とよなか男女共同参画推進センター条例、とよなか男女
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02	
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施	
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		25,322 (93,829)	31,947 (339,505)	26,221 (330,297)	25,921 (325,780)	25,194 (95,221)	25,298 (93,805)	
細事業費内訳	需用費	1	229	1,264	617	1	1	
	委託料	0	161	73	18	0	0	
	補助金等	23,892	29,526	23,891	23,891	23,891	23,891	
	扶助費	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	0	0	0	
	賃金	0	0	0	0	0	0	
	その他	1,429	2,031	994	1,395	1,301	1,406	
	人件費	1,620	2,400	2,430	1,640	1,640	1,620	
公債費	66,887	305,158	301,646	298,219	68,387	66,887		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	0	0	
	その他	10,650	8,841	8,175	7,944	6,808	4,041	
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	14,672 (83,179)	23,106 (330,664)	18,046 (322,122)	17,977 (317,836)	18,386 (88,413)	21,257 (89,764)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等							

事業名	男女共同参画推進センターすてっぷ施設管理					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	利用満足度（接客・管理・利便性）で「満足」「まあ満足」と答えた人の割合 出典：すてっぷ利用者アンケート	75	74	74	72	76	70
	単位						
	%						
	出典：						
出典：							

事業の効果	利用者〔市民等〕が安心・安全に利用することができました。
-------	------------------------------

令和2年度の実施内容	男女共同参画推進センターすてっぷの維持管理を行いました。
------------	------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・年次計画に基づく施設管理の実施 ・施設管理のモニタリング ・応募団体現地説明会（5月）	・年次計画に基づく施設管理の実施 ・施設管理のモニタリング ・指定管理者募集（6月） ・第3・4回指定管理者選定評価委員会（6～7月） ・指定管理者審査及び決定（7月～9月） ・指定管理者の告示（9月）	・年次計画に基づく施設管理の実施 ・施設管理のモニタリング	・年次計画に基づく施設管理の実施 ・施設管理のモニタリング

A. 必要性	●高 ○中 ○低 利用者に良好な施設利用環境を提供する必要があります。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 指定管理者とも連携しながら、必要な施設管理を行っています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行 施設の修繕は市が行いますが、清掃警備等の施設管理に関する業務については、専門業者に委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善 平成26年度（2014年度）からは清掃警備業務についても管理業務に含め、さらに効果的・効率的な施設管理が行えています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 良好な施設の維持管理が行えています。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 設備の老朽化が進んでおり、計画的に修繕等の対応を行います。定期的に指定管理者と情報共有を行い、引き続き良好な施設の維持管理を行います。
備考	

事業名	男女共同参画苦情処理制度の運用	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	男女共同参画の推進に対して影響を及ぼす、あるいは阻害要因となる事案について調査・助言等を行うことで、社会のあらゆる分野において、男女共同参画を推進します。		
	対象	その他 市民		
	内容	市または国・大阪府が実施する男女共同参画計画の推進に関する施策又は男女共同参画の推進に影響を及ぼすと認められる施策についての苦情の申出や、性別による差別的な扱いその他の男女共同参画の推進を阻害する要因によって人権が侵害された場合における苦情・救済の申出に対応します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	男女共同参画社会基本法、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、第4次男
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府男女共同参画推進条例、おおさか男女共同参画プラン（2016-2020）
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市男女共同参画推進条例、豊中市男女共同参画苦情処理委員会規則、豊中市訴訟等
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		4,132 (6,562)	2,845 (5,245)	2,812 (5,242)	3,542 (6,002)	3,055 (5,515)	2,881 (5,311)
細事業費内訳	需用費	1	0	1	0	1	0
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	4,131	2,845	2,812	3,542	3,053	2,881
	人件費	2,430	2,400	2,430	2,460	2,460	2,430
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	4,131 (6,561)	2,845 (5,245)	2,812 (5,242)	3,542 (6,002)	3,055 (5,515)	2,881 (5,311)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	男女共同参画苦情処理制度の運用						
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課						

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02	
指標	事前相談件数	単位	40	10	18	11	5	4
	横ばい	件						
	出典：豊中市男女共同参画苦情処理委員会 年次報告書							
	出典：	単位						

事業の効果	男女共同参画を阻害する要因への苦情等を受け付けることで、申出人の救済が図られるほか、男女共同参画社会の実現に貢献することができました。
-------	---

令和2年度の実施内容	男女共同参画を阻害する要因への苦情等の事前相談を受け付けるとともに、事前相談の状況をふまえ苦情処理委員会を開催し年次報告書を公表しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・相談窓口での事前相談受付（随時）	・相談窓口での事前相談受付（随時） ・男女共同参画苦情処理委員会の開催（7月） ・年次報告書の公表（8月）	・相談窓口での事前相談受付（随時）	・相談窓口での事前相談受付（随時）

A. 必要性	●高 ○中 ○低 男女共同参画社会の実現において、行政の男女共同参画施策に苦情を申し出る制度を整備することは、施策を正しく推進する上で重要であり、不可欠な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低 苦情処理制度事業を十分に効率的に実施しています。
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善 豊中市男女共同参画推進条例、豊中市男女共同参画苦情処理委員会規則等に基づき、適正に事業を運営しています。
D. 成果	●高 ○中 ○低 苦情処理制度事業を効果的に実施できています。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 制度の認知度を高めるほか、利便性を向上させるために制度運用のあり方を検討するなど、より一層活用していただけるようにします。
備考	

事業名	男女共同参画推進センターすてっぷ改修事業	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード	115010001 とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ		
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	施設の状態を良好に保ち、市民サービスの向上に努めます。		
	対象	内部		
	内容	老朽化した空調設備更新のための設計委託を行います。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	単年度	令和元年度（2019年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団		
	整備概要	調光設備一式更新工事・空調設備〔氷蓄熱ユニット〕一式更新工事		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	男女共同参画社会基本法、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、第4次男
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府男女共同参画推進条例、おおさか男女共同参画プラン（2016-2020）
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市男女共同参画推進条例、とよなか男女共同参画推進センター条例、とよなか男女
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施			実施		実施
事業費総額		6,872	0	0	7,009	0	4,104
○内は人件費、公債費を含む		(7,277)	(0)	(0)	(8,649)	(1,640)	(4,509)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	7,009	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	6,872	0	0	0	0	4,104
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	405	0	0	1,640	1,640	405
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,872	0	0	7,009	0	4,104
○内は人件費、公債費を含む		(7,277)	(0)	(0)	(8,649)	(1,640)	(4,509)
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	男女共同参画推進センターすてっぷ改修事業					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						
	単位						
	出典:						

事業の効果	調光設備及び空調設備を更新することにより、利用者〔市民等〕が安心・安全に利用することができます。
-------	--

令和2年度の実施内容	男女共同参画推進センターすてっぷ空調設備の基本設計を行いました。
------------	----------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・基本設計	・基本設計	・基本設計	・基本設計

A. 必要性	○高 ●中 ○低
B. 効率性	○高 ●中 ○低
C. 運営方法	実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	○高 ●中 ○低
	基本設計が完了したことにより、計画的に改修工事を進めていきます。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止 空調設備の改修工事を行います。
備考	

事業名	外国人市民会議	実施計画掲載区	分	非掲載
施設コード				継続
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	外国人も市民として誰もが住みよいまちづくりを進めるため、外国人市民の意見を把握します。			
	対象	市民			
	内容	市の多文化共生施策推進のため、外国人市民から生活やまちづくりなどについての意見を聴取します。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり
	事業期間	単年度	平成17年度（2005年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	地域における多文化共生推進プラン
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府在日外国人施策に関する指針、大阪府在日外国人施策有識者会議設置要綱
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市外国人市民会議設置要綱
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		289 (1,909)	86 (1,686)	213 (1,833)	265 (1,905)	262 (1,902)	141 (1,761)
細事業費内訳	需用費	13	2	3	3	12	3
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	276	84	210	262	250	138
	人件費	1,620	1,600	1,620	1,640	1,640	1,620
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	1	1	0	1	0	0
一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	288 (1,908)	85 (1,685)	213 (1,833)	264 (1,904)	262 (1,902)	141 (1,761)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	外国人市民会議
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02	
指標	外国人市民会議開催回数 上向き	単位	3	2	3	3	1	3
	出典: 市政年鑑	回						
	出典:	単位						
	出典:	単位						

事業の効果	検討を重ねることにより課題が明確化し、外国人市民が必要としている施策が把握できました。
-------	---

令和2年度の実施内容	「住み慣れた地域で健康に暮らすために」をテーマに意見交換し、外国人市民のニーズを把握しました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
				会議の実施（10月・12月）

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>市の国際化施策を推進するうえで、外国人市民のニーズや生活に密着した意見を把握するために必要な事業です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>多様な外国人市民の最新のニーズや意見が効率的に把握できます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>さまざまな国籍や文化的背景を持った市民の意見を把握して、施策の参考に資する会議のため、市が実施主体になっています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>可能なかぎり、多様な国籍や文化的背景を持つ市民に参加してもらえよう配慮しています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>多様な意見を把握することで、多文化共生のまちづくりの実現に向けた施策の推進に寄与しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>参加者が意見を出しやすい会議運営を図ることで、外国人市民の率直な意見の把握を図ります。</p>
備考	

事業名	外国人向け市政案内・相談窓口	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	外国人市民に対する行政サービスの向上と、外国人市民ニーズを把握します。		
	対象	市民		
	内容	外国人市民に対する行政サービスの向上やニーズを把握するため、英語・中国語の通訳相談員を配置し、情報提供、相談、窓口担当課への同行や通訳などを行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 市民サービス
	事業期間	単年度	平成12年度（2000年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	国際交流の会とよなか		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府在日外国人施策に関する指針
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市多文化共生指針
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input checked="" type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		3,538 (4,348)	2,798 (3,598)	2,891 (3,701)	2,799 (3,619)	3,009 (3,829)	3,453 (4,263)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	3,538	2,798	2,891	2,799	3,009	3,453
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	810	800	810	820	820	810
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	1,769	0	0	0	0	1,727
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	1,769 (2,579)	2,798 (3,598)	2,891 (3,701)	2,799 (3,619)	3,009 (3,829)	1,726 (2,536)
補助金 制度等	所轄官庁等 法務省（国費） 制度の名称等 外国人受入環境整備交付金 補助率・補助額等 整備費10/10、運営費1/2						

事業名	外国人向け市政案内・相談窓口						
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課						

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	案内・相談件数	2,000	2,082	2,030	1,883	2,131	1,769
	上向き						
	出典: 市政年鑑	単位					
		件					
	出典:	単位					
出典:	単位						

事業の効果	外国人市民が抱える困りごとを把握することができ、行政サービスの向上につながりました。
-------	--

令和2年度の実施内容	相談時間の拡大や出張相談を導入し、市政案内・相談窓口の環境整備を行いました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	案内・相談の実施	案内・相談の実施	案内・相談の実施	案内・相談の実施

A. 必要性	●高 ○中 ○低
	行政サービス情報の提供や、窓口案内、手続きに係る通訳、行政サービスに関する相談などを通して、外国人市民への行政サービスの向上を図るとともに外国人市民のニーズを把握するためにも必要な事業です。
B. 効率性	●高 ○中 ○低
	担当窓口への相談員の同行や通訳、情報提供などを専門性とノウハウを持つ事業者へ委託することで、コスト面、効果面ともに効率的な外国人市民への行政サービスの提供ができています。
C. 運営方法	実施主体 ○市実施 ○一部委託 ●全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行
	事業実施には、行政サービスに通じていることや外国語対応ができることに加えて、各国の生活や文化などへの精通が求められることもあるため、これらのノウハウを兼ね備えた事業者へ委託しています。
	実施方法 ●妥当 ○要改善
D. 成果	●高 ○中 ○低
	外国人市民への行政サービスの向上や外国人市民のニーズの把握に寄与しているとともに、事業が周知されてきました。
総合評価 今後の取組み	○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止
	関係部局や相談機関との連携や、外国人市民が必要とする最新情報の収集・整理などを通して、サービスのさらなる向上を図るとともに、事業の周知に継続的に取り組みます。
備考	

事業名	国際交流センター施設運営管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	115010005 とよなか国際交流センター		
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	世界の多様な文化や人々との相互理解を深め、人権尊重を基調とした住民主体の国際交流活動を推進するとともに、地域社会の国際化の促進を図ります。		
	対象	市民		
	内容	センター事業（国際交流に関する情報の収集及び提供、国際交流活動への住民の参加促進、国際理解推進、在住外国人に対する相談・支援など）について指定管理委託を行い、指定管理業務のモニタリングや指定管理者との協議、連絡、調整を行うことで施設の設置目的を効果的・効率的に達成します。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 施設の運営
	事業期間	単年度	平成05年度（1993年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	（公財）とよなか国際交流協会		

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	地域における多文化共生推進プラン
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府在日外国人施策に関する指針
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市多文化共生指針、とよなか国際交流センター条例、豊中市国際交流センター指定
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： あり	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	
事業費総額 （内は人件費、公債費を含む）		72,788 (76,838)	62,579 (64,979)	62,589 (65,019)	62,642 (65,102)	62,821 (65,281)	72,689 (76,739)
細事業費内訳	需用費	0	0	0	0	0	0
	委託料	72,788	62,579	62,589	62,642	62,819	72,686
	補助金等	0	0	0	0	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	2	3
	人件費	4,050	2,400	2,430	2,460	2,460	4,050
公債費	0	0	0	0	0	0	
財源内訳	国庫支出金	6,140	0	0	0	0	6,140
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源 （内は人件費、公債費を含む）	66,648 (70,698)	62,579 (64,979)	62,589 (65,019)	62,642 (65,102)	62,821 (65,281)	66,549 (70,599)
補助金等	所轄官庁等 法務省（国費） 制度の名称等 外国人受入環境整備交付金 補助率・補助額等 運営費1/2						

事業名	国際交流センター施設運営管理
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	利用者満足度（事業）における「大いに満足」「満足」の割合 横ばい	単位					
	出典：指定管理者年度評価	%	75	90	96.5	92.4	93.9
		単位					
	出典：						
		単位					
	出典：						

事業の効果	適切な施設運営管理の実施により、多文化共生のまちづくりに寄与しました。
-------	-------------------------------------

令和2年度の実施内容	相談窓口の体制強化を行うとともに、コロナ禍に対応する国際交流センター施設運営管理を行いました。
------------	---

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画に基づく事業の実施</li> <li>施設管理のモニタリング</li> </ul>			

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>多様な文化や人々との相互理解を深め、人権尊重を基調とした住民主体の国際交流活動を推進するとともに、地域社会の国際化を促進する拠点施設として重要な位置づけです。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>指定管理者制度を導入し、サービスの向上と効率化を図っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>○市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ●指定管理者代行</p> <p>公益財団法人とよなか国際交流協会</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>各種事業の実施により、多文化共生社会のまちづくりに寄与しています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>市によるモニタリングのほか、選定時の答申内容などもふまえて、引き続き効果的・効率的な施設管理運営を行います。市との事業連携を行うことで、より効果的、効率的な施設管理運営を行います。</p>
備考	

事業名	国際交流センター施設管理	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	115010005 とよなか国際交流センター		
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	施設の状態を良好に保ち、市民サービスの向上に努めます。				
	対象	内部				
	内容	国際交流センターの維持管理 第4期指定管理者の選定				
	分類	自治事務	非投資的	種別	施設管理	
	事業期間	単年度	平成05年度（1993年度）～		年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	関連団体					

根拠法令・計画等	<input type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	
	<input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	とよなか国際交流センター条例、豊中市国際交流センター指定管理者選定評価委員会規
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： <input checked="" type="checkbox"/> あり	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額		27,723	28,039	21,776	21,948	21,900	27,389
○内は人件費、公債費を含む		(30,153)	(28,839)	(22,586)	(22,358)	(22,720)	(29,819)
細事業費内訳	需用費	1,456	243	0	2	0	1,237
	委託料	0	0	0	0	0	0
	補助金等	21,703	26,822	21,703	21,703	21,703	21,703
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	4,564	974	73	243	197	4,449
	人件費	2,430	800	810	410	820	2,430
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	5,834	0	0	0	0	5,507
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	5,600	1,814	2,262	2,347	2,197	1,046
一般財源	16,289	26,225	19,514	19,601	19,703	20,836	
○内は人件費、公債費を含む		(18,719)	(27,025)	(20,324)	(20,011)	(20,523)	(23,266)
補助金等	所轄官庁等	法務省（国費）					
	制度の名称等	外国人受入環境整備交付金					
	補助率・補助額等	整備費10/10					

事業名	国際交流センター施設管理
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	市民満足度（施設の管理状況）で大いに満足、満足と答えた人の割合 出典：指定管理業務年度評価	75	72	83	86	73	76
	単位						
	出典：						
	単位						

事業の効果	市民が国際交流センターを快適・安全に利用できるようになりました。
-------	----------------------------------

令和2年度の実施内容	国際交流センターの維持管理を行いました。
------------	----------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>年次計画に基づく施設管理の実施</li> <li>施設管理のモニタリング</li> <li>選定評価委員会の開催</li> <li>WiFi設置工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年次計画に基づく施設管理の実施</li> <li>施設管理のモニタリング</li> <li>選定評価委員会の開催</li> <li>指定管理者の選定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年次計画に基づく施設管理の実施</li> <li>施設管理のモニタリング</li> <li>指定管理者の指定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年次計画に基づく施設管理の実施</li> <li>施設管理のモニタリング</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>利用者に良好な施設利用環境を提供する必要があります。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>指定管理者とも連携しながら、必要な施設管理を行っています。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体 ○市実施 ●一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>施設の修繕は市が行いますが、清掃警備業務については専門業者に委託しています。</p>
	<p>実施方法 ●妥当 ○要改善</p> <p>清掃警備業務については指定管理業務に含める方向で検討します。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>良好な施設の維持管理が行えています。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>設備の老朽化が進んでおり、必要に応じて修繕等の対応を行います。</p>
備考	

事業名	多文化共生施策の推進	実施計画掲載 区分	非掲載 継続
施設コード			
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	多文化共生指針に基づき、関係各課との連携を深めながら、外国人も誰もが住みやすいまちづくりをすすめるため、外国人市民のニーズに応じた施策を行います。		
	対象	市民		
	内容	行政情報の多言語化を進めるなど関係課と連携しながら多文化共生施策の充実を図ります。 (令和2年9月補正の内容) 新型コロナウイルス感染拡大のもとの施策・事業のあり方を見すえた予算の見直しを行います。		
	分類	自治事務	非投資的	種別 計画・仕組みづくり
	事業期間	単年度	平成12年度（2000年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体			

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府在日外国人施策に関する指針
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市多文化共生指針
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input checked="" type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		5,578 (11,248)	868 (6,868)	5 (6,890)	335 (7,305)	563 (7,533)	1,774 (7,444)
細事業費内訳	需用費	2,700	462	0	0	0	4
	委託料	1,000	0	0	0	0	1,000
	補助金等	0	0	0	300	0	498
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	1,878	405	5	35	563	273
	人件費	5,670	6,000	6,885	6,970	6,970	5,670
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	687	0	0	0	0	661
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	3,114	610	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	1,777 (7,447)	258 (6,258)	5 (6,890)	335 (7,305)	563 (7,533)	1,113 (6,783)	
補助金 制度等	所轄官庁等 法務省（国費）、文化庁（国費）、（一財）自治体国際化協会 制度の名称等 外国人受入環境整備交付金、地域日本語教育の総合的な体制推進事業補助金、多文化共生のまちづくり 補助率・補助額等 【外国人受入】整備費10/10、運営費1/2 【地域日本語】1/2 【多文化共生】10/10						

事業名	多文化共生施策の推進						
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課						

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	多文化共生施策推進連絡会議開催回数 上向き	2	2	1	1	1	2
	出典: 担当課調査						
	出典:	単位					
	出典:	単位					

事業の効果	庁内で国際化・多文化共生施策の推進に向け、問題意識や情報の共有ができ、連携強化につながりました。
-------	--

令和2年度の実施内容	多文化共生指針の推進に向けて取り組みました。新たに南部地域での就労外国人向けの日本語教室を開催しました。防災ガイドマップを作成しました。
------------	--

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	多文化共生指針に基づく事業実施	多文化共生指針に基づく事業実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>多文化共生指針に基づく事業実施</li> <li>日本語教室を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多文化共生指針に基づく事業実施</li> <li>防災ガイドマップ作成</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>多文化共生指針は、市の国際化・多文化共生施策を実施するうえでの根幹を成しています。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>関係部局、団体等と連携を図りながら効率的に実施しています。</p>
C. 運営方法	<p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p> <p>施策の意思決定に係る事業のため、市が実施主体になります。</p>
	<p>●妥当 ○要改善</p> <p>多くの部局からなる国際化施策推進会議などを通して、あらゆる分野で国際化の視点を持った施策の展開を図っています。</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>指針に基づき、施策を総合的・計画的に推進しました。</p>
総合評価今後の取組み	<p>○拡充の方向で検討 ●現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>引き続き指針に基づき進行管理を行い、事業を実施していきます。</p>
備考	

事業名	国際交流センター改修事業	実施計画掲載区分	非掲載 継続
施設コード	115010005 とよなか国際交流センター		
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課		
関連部局・課			

事業の概要	目的	施設の状態を良好に保ち、市民サービスの向上に努めます。		
	対象	内部		
	内容	老朽化した空調設備更新のための設計委託を行います。		
	分類	自治事務	投資的	種別 投資系事務
	事業期間	単年度	令和元年度（2019年度）～ 年度（年度）	
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	関連団体	公益財団法人とよなか国際交流協会		
	整備場所	とよなか国際交流センター		
整備概要				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等 <input type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等 <input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	
		とよなか国際交流センター条例、豊中市国際交流センター指定管理者選定評価委員会規
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	

（単位：千円）

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施			実施		
事業費総額		6,243	0	0	6,367	0	3,728
○内は人件費、公債費を含む		(7,053)	(0)	(0)	(6,777)	(820)	(4,538)
細事業費内訳	工事費	0	0	0	6,367	0	0
	用地費	0	0	0	0	0	0
	委託料	6,243	0	0	0	0	3,728
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	人件費	810	0	0	410	820	810
	公債費	0	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,243	0	0	6,367	0	3,728
○内は人件費、公債費を含む	(7,053)	(0)	(0)	(6,777)	(820)	(4,538)	
補助金	所轄官庁等						
	制度の名称等						
	補助率・補助額等						

事業名	国際交流センター改修事業					
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課					

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	<input type="checkbox"/> 上向き 出典:	単位					
	<input type="checkbox"/> 出典:	単位					
	<input type="checkbox"/> 出典:	単位					

事業の効果	空調設備を更新することにより、利用者〔市民等〕が安心・安全に利用できます。
-------	---------------------------------------

令和2年度の実施内容	とよなか国際交流センター空調設備の基本設計を行いました。
------------	------------------------------

実施状況	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	・基本設計	・基本設計	・基本設計	・基本設計

A. 必要性	○高    ○中    ●低
B. 効率性	○高    ○中    ●低
C. 運営方法	実施主体: ●市実施   ○一部委託   ○全部委託   ○部分補助等   ○全部補助等   ○負担金   ○指定管理者代行
	実施方法: ○妥当    ●要改善
D. 成果	○高    ○中    ●低 基本設計が完了したことにより、計画的に改修工事を進めていきます。
総合評価今後の取組み	○拡充の方向で検討   ●現状のまま継続   ○縮小の方向で検討   ○完了・廃止の方向で検討   ○完了・廃止 空調設備の改修工事を行います。
備考	

事業名	DV対策基本計画の推進	実施計画掲載区	掲載分	掲載継続
施設コード				
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課			
関連部局・課				

事業の概要	目的	DV（配偶者等からの暴力）のない安心して暮らせるまちの実現をめざします。第2次豊中市DV対策基本計画の推進に向けて取り組みます。			
	対象	その他 市民、市の関係部局			
	内容	DV（配偶者等からの暴力）の防止に資する啓発、研修、緊急時における被害者の安全の確保、自立支援について、DV防止ネットワーク会議をはじめ、関係部局、関係機関、民間団体などと連携・協力しながら取り組むための基本計画の進行管理を行います。DV被害者支援の中心的な役割を担う配偶者暴力相談支援センター機能の周知及び充実に向けて取り組みます。			
	分類	自治事務	非投資的	種別	計画・仕組みづくり
	事業期間	単年度	平成24年度（2012年度）～ 年度（年度）		
	事業主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 府 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
	関連団体				

根拠法令・計画等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の法律・政令・省令、計画等	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律
	<input checked="" type="checkbox"/> 大阪府条例・規則・要綱、計画等	大阪府配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画(2017-2021)
	<input checked="" type="checkbox"/> 豊中市条例・規則・要綱、計画等	豊中市男女共同参画推進条例、第2次豊中市男女共同参画計画、第2次豊中市DV対策基本計画
協働のパートナー	<input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 法人外NPO <input type="checkbox"/> 地縁系 <input type="checkbox"/> 企業・大学 <input type="checkbox"/> 社団財団系 <input type="checkbox"/> 複合体 <input type="checkbox"/> 個人のボランティア	
民間事業者	取組の有無： なし	

(単位：千円)

		当該年度予算額	H28	H29	H30	R01	R02
事業推進のスケジュール		実施	実施	実施	実施	実施	実施
事業費総額 (内は人件費、公債費を含む)		12,685 (22,405)	3,725 (8,525)	8,923 (21,883)	11,568 (24,688)	10,993 (24,113)	12,138 (21,858)
細事業費内訳	需用費	126	0	314	66	49	8
	委託料	8,595	1,188	5,933	7,772	7,844	8,594
	補助金等	440	0	0	696	0	0
	扶助費	0	0	0	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	0	0	0
	賃金	0	0	0	0	0	0
	その他	3,524	2,538	2,676	3,034	3,100	3,536
	人件費	9,720	4,800	12,960	13,120	13,120	9,720
財源内訳	公債費	0	0	0	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
一般財源 (内は人件費、公債費を含む)	12,685 (22,405)	3,725 (8,525)	8,923 (21,883)	11,568 (24,688)	10,993 (24,113)	12,138 (21,858)	
補助金 制度等	所轄官庁等 制度の名称等 補助率・補助額等						

事業名	DV対策基本計画の推進
所管部局・課	160100 人権政策課・人権政策課

		当該年度目標値	H28	H29	H30	R01	R02
指標	DV防止ネットワーク会議の開催 横ばい	単位					
	出典: 担当課による調査	回	1	1	1	1	1
		単位					
	出典:						
		単位					
	出典:						

事業の効果	DV被害者に対してきめ細やかな支援をしました。
-------	-------------------------

令和2年度の実施内容	第2次豊中市DV対策基本計画に基づき、DV被害者の保護及びDV防止啓発を実施するとともに、計画の進行管理を行いました。DV被害者支援の充実を図りました。
------------	--

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>DV被害者支援・防止啓発（随時）</li> <li>計画の実施状況調査の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DV被害者支援・防止啓発（随時）</li> <li>計画の実施状況調査の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DV被害者支援・防止啓発（随時）</li> <li>計画の実施状況の公表（11月）</li> <li>DV防止ネットワーク会議の開催（12月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DV被害者支援・防止啓発（随時）</li> <li>DV防止ネットワーク会議実務担当者会議合同研修会の開催（2月）</li> </ul>

A. 必要性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>男女共同参画社会の推進を阻害するDV対策を総合的に進めていくために必要です。</p>
B. 効率性	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>庁内外の関係部局、関係機関と連携して取り組んでいます。</p>
C. 運営方法	<p>実施主体</p> <p>●市実施 ○一部委託 ○全部委託 ○部分補助等 ○全部補助等 ○負担金 ○指定管理者代行</p>
	<p>実施方法</p> <p>●妥当 ○要改善</p>
D. 成果	<p>●高 ○中 ○低</p> <p>DVの防止啓発や被害者支援について関係機関等と横断的な連携を図ることができます。DV防止法の規定に基づき、「配偶者暴力相談支援センター機能」を持った窓口を設置することにより、DV被害者にとって身近に相談しやすい環境を整備するだけでなく、複雑多様化する案件に対して多角的に対応することができます。</p>
総合評価今後の取組み	<p>●拡充の方向で検討 ○現状のまま継続 ○縮小の方向で検討 ○完了・廃止の方向で検討 ○完了・廃止</p> <p>第2次豊中市DV対策基本計画に沿って、相談・啓発・支援の充実に取り組めます。</p>
備考	